

令和4年2月7日

保護者の皆様へ

守口市立八雲中学校  
校長 寺本 毅

「八雲中学校学校教育自己診断アンケート結果」について（ご報告）

春寒の候 保護者の皆様には益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃は、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、心から感謝いたします。

さて、「八雲中学校学校教育自己診断アンケート（昨年12月実施）」の集計結果をご報告いたします。本年度は、生徒215名、保護者140名（回収率70%）の回答をいただきました。アンケート結果につきましては、全教職員で共有し内容の分析と検討を行いました。

いただいたご意見を参考にし、これからの学校運営に反映させたいと考えております。今後とも変わらぬご協力、ご支援をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

生徒用アンケート結果		肯定的割合
1	学校生活は楽しい。	93%
2	服装を整えるなど、「みだしなみ」をいつも意識している。	94%
3	学校がきれいになるように自ら進んで「そうじ」をしている。	89%
4	自分から「あいさつ」することを意識している。	90%
5	学校生活の中で「時間を守る」ことを意識している。	95%
6	何でも話せる友達がいる。	88%
7	困ったとき、悩んだときに相談できる先生がいる。	70%
8	先生に相談したら、親身になって考えてくれる。	85%
9	先生たちは公平な目で善悪を判断し、対応してくれる。	84%
10	先生たちはがんばったことを評価し、ほめてくれる。	90%
11	先生たちはわかりやすい授業をしてくれる。	92%
12	教え方にいろいろな工夫をしている先生が多い。	93%
13	自分は授業に積極的に参加している。	80%
14	授業の内容でわからないとき、先生に聞きやすい。	78%
15	先生たちはいつも生徒のことを考えてくれている。	92%
16	授業中に自分たちが考え、活動し、学びあう時間がある。	98%
17	学習内容がわかるよう、自分なりに努力をしている。	90%

18	今、学校で学んでいることは、将来の自分にとって大切なことだと思う。	87%
19	「朝の読書」はよいと思う。	73%
20	電子黒板やタブレット（iPad等）を使う授業はわかりやすい。	93%
21	生き方やこれからの進路について学ぶ機会がある。	89%
22	将来に夢や希望を持つことの大切さについて学ぶ機会がある。	85%
23	食の大切さについて学ぶ機会がある。	80%
24	命の大切さや人権の大切さについて学ぶ機会がある。	97%
25	学校祭体育の部などの学校行事は前向きに参加した	94%
26	生徒会活動（委員会活動）は、学校生活を充実させるために大切だと思う。	96%
27	生徒会や委員会で決めたことは、協力し守っていこうと思う。	98%
28	部活動は積極的に参加している。（3年生は参加した）	87%
29	道徳の授業の中で、考えることや学ぶことは多い。	92%
30	学級活動では意見を発表する機会が多い。	84%
31	生徒どうして意見を出し合い、考えることは大切だと思う。	97%
32	自分はみんなが楽しく学校生活が送れるよう協力しようと思う。	96%
33	地震や火災、不審者の侵入等がおこったとき、どう行動したらよいかわかっている。	97%
34	学校から配られたプリントなどは必ず家の方にわたしている。	80%
35	新型コロナウイルスの感染予防対策に努めている。	97%
36	地域行事には参加したいと思っている。	58%

保護者用アンケート結果		肯定的割合
1	学校・学年便りや学校公開等を通して、学校の様子はわかりやすく伝えられている。	89%
2	子どもは、学校は楽しいと言っている。	83%
3	子どもは、学校の様子についてよく話してくれる。	80%
4	子どもは、学校には友達が多いと言っている。	79%
5	子どもは、悩んだときに相談できる先生がいると言っている。	63%
6	子どもは、何でも話せる友達がいると言っている。	81%
7	子どもは、授業について「先生はわかりやすく教えてくれる」と言っている。	80%
8	先生に子どものことについて気軽に相談できる。	69%
9	学校の生徒指導の方針は理解できる。	81%
10	学校から家庭への連絡は適切に行われている。	89%
11	学校は、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいると思う。	86%
12	先生たちは子どものがんばりを評価し、認めようとしている。	91%
13	学校は「学校祭体育の部」等の行事を通して、子どもたちに達成感を持たせている。	89%
14	学校は保護者が学校を訪問する機会を適切に設けている。	83%
15	学校行事や参観などがあるときは、できる限り参加したいと思う。	89%

16	授業の中で子どもたちが考え、活動し、学びあう学習は大切だと思う	99%
17	学校は、生命を大切にする心や社会のルールを守る態度を育てようとしている。	92%
18	「朝の読書」の取り組みはよいと思う。	94%
19	学校は、地震や台風などの対応について適切に情報提供を行っている。	95%
20	校舎の清掃は行き届いており、訪問した時に気持ちがよい。	91%
21	学校の施設、設備は学習環境面ではほぼ整っていると思う。	86%
22	学校の雰囲気がよく、子どもたちは生き生きしている。	89%
23	先生は子どもたちのことを大切に育てようとしてくれている。	91%
24	学校で集金している教材等の金額は適切である。	95%
25	PTA 活動の内容については、よく知っている。	61%
26	PTA 活動は、積極的に参加し協力しようと思う。	57%
27	「はなまる連絡帳」からの情報があり、助かる。	97%
28	子どもは、学校からのプリントなどは必ず見せてくれる。	66%
29	地域行事には関心を持っている。	56%
30	学校運営協議会については、よく知っている。	29%
31	【3年のみ】学校は、進路に関して家庭への連絡や適切な情報提供を行っている。	87%

昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大状況が学校教育活動に大きく影響を及ぼしていますが、そんな中でも「新しい生活様式」を守りながら、「今できることを精一杯やろう」という子どもたちの気持ちが反映された結果となりました。今年



度は、生徒会・風紀委員会を中心に、髪型についての風紀改正が行われ、「自分たちの学校の決まりは自分たちで決め、守っていく」という決意が、生徒質問 No. 2「身だしなみ」No. 26「生徒会活動」No. 27「決まりを守る」等の結果に表れていると考えられます。

気になるのは No. 19「朝の読書」についてです。本校では登校後の 10 分間を「朝の読書」に充てていますが、アンケート結果は年を経るごとに低くなっています。守口市の教育方針を示した「めざす守口の

教育」の中では、言語能力育成のために読書習慣の定着を図ると明記されており、わずかな時間でも本や新聞記事を読むことが、全ての教科に必要な読解力や表現力の向上につながっていきます。学校図書館・学級文庫の整備や、図書委員会による企画など、今後も読書習慣の定着に向けた取り組みを進めていきます。



また、保護者の方のアンケートは、今年度は1人1台貸与のiPadを使用し、ご家庭に持ち帰った際に回答していただく形式としました。どの項目も概ね肯定率が高く、学校教育活動に関心を持ち、ご理解とご協力をいただいている様子がよくわかります。ただ回答率は昨年度の75.2%に対し、今年度は59.3%であったため、来年度はもっと手軽に回答できる形式に改善いたします。また、『『わからない』という選択肢を作ってほしい』というご意見をたくさんいただいたので、来年度に反映いたします。

今年度で特筆すべきは生徒質問 No. 33「災害時の行動」について、97%という高い肯定率が示されたことです。電車内・建物内で犯罪に巻き込まれるといったニュースが世間を騒がし、地震や水害に対する危機感も残念ながら年々高まっています。そんな中で、子どもたちは自分なりに「いざという時どう行動したらいいのか」という課題意識を持ちながら、避難訓練や防災・安全学習に臨んでいることがわかります。このような「生きる力」を育みながら、学校教育目標である「共に学び共に育ち未来を切り拓くたくましい生徒の育成」を目指し、指導に尽力いたします。保護者・地域の皆さまのご理解とご協力のもと、よりよい学校づくりに邁進していきます。



また、個別にいただいた意見のなかで、特に、定期テストの回数についてのご意見を複数いただきました。



「八雲中だより」でもご説明している新学習指導要領実施に伴う評価方法変更の一環と考えておりますが、教員間の取組みにもばらつきも見られるため、年度内に校内で再度議論し、生徒の負担も考慮しながら、学ぶ意欲をより高めたいけるよう、次年度の実施方法について検討してまいります。